



### 湿原散歩

雪解け早々咲いていたフクジュソウは既に実をつけ、エゾエンゴサクが赤紫や青、水色などの花が彩りを添えている。冬枯れの景観広がる湿原にも春を告げる花が次々と咲き始め、ウラボロイチゲの花も小さな花弁を広げながら、太陽の光をしっかりと受け止めているようだ。小さく可憐な花の姿は春の妖精（スプリング・エフェメラル）と言われ、「つかの間の」「短命の」といった意味を持つ花たちは春先から2～3ヶ月ほどで地上の生活を終わってしまう。上空ではオオジシギが賑やかに鳴きながら急降下を繰り返していた。



## 塘路フィールドノート【4/15～5/14】

### 【野鳥】

塘路湖周辺では夏鳥の姿を見かけることが多くなり、盛んにさえずる野鳥の声でにぎやかになってきました。



独特の鳴き声で鳴きながら、上空を飛ぶオオジシギ (塘路湖畔)



多彩な鳴き声を持つセンダイムシクイ。背中のオリーブ色と眉斑が特徴 (コッタロ湿原)



樹上で羽繕いをするビンズイ (コッタロ湿原)

### 【その他塘路湖周辺で確認した野鳥】

トビ (留鳥)、オジロワシ (冬鳥 一部繁殖)、タンチョウ (留鳥)、ノビタキ (夏鳥)、コムクドリ (夏鳥)、ウグイス (夏鳥)、アオジ (夏鳥)、ゴジュウカラ (留鳥)、シマエナガ (留鳥)、ヒガラ (留鳥)、ハシブトガラ (留鳥)、ハクセキレイ (留鳥)、アカゲラ (留鳥)、アオサギ (夏鳥)、オオハクチョウ (冬鳥)、ヒシクイ (旅鳥)、キンクロハジロ (冬鳥)、マガモ (冬鳥)、コガモ (冬鳥)、ヨシガモ (冬鳥)、ヒドリガモ (冬鳥)、カワアイサ (冬鳥)、ホオジロガモ (冬鳥) ミコアイサ (冬鳥)、ハシブトガラス (留鳥)、ハシボソガラス (留鳥)、

【植物】

塘路湖畔に桜前線が到達しました。まだ、5分咲きぐらいで、満開まではあと一週間ほどかかりそうです。また、見ごろを迎えているキジムシロやおオバナノエンレイソウをはじめ、春の花が多くなってきました。



上：エゾヤマザクラ（塘路湖畔）  
下：レンブクソウ（フィトンチッドの森）

上：キジムシロ（コッタロ展望台）  
下：フッキソウ（フィトンチッドの森）

オオバナノエンレイソウ  
（フィトンチッドの森）

※開花を待つ植物たち



バイケイソウ（塘路湖畔）  
（花期 6月～8月）

ギョウジャニンニク（塘路湖畔）  
（花期 6月～7月）

シャク（塘路湖畔）  
（花期 5月下～7月）

ナガボノシロワレモコウ（コッタロ  
湿原）（花期 8月～9月）

■初春の湿原 野鳥観察会を開催しました

まだ寒さの残る4月22日（土）にシラルトロ湖・蝶の森で野鳥観察会が行われました。タンチョウコミュニティ代表の音成邦仁さんを講師に迎え、この時期に見られる野鳥の説明を受けながら、水辺の鳥や森林性の鳥を観察しました。シラルトロ湖畔では、オオハクチョウやヒシクイをはじめ、水鳥を多く観察できましたが、残念ながら、蝶の森ではほとんど野鳥の気配がありませんでした。もしかすると、この日の寒さで野鳥の動きが鈍かったのかもしれない。この日確認できたのは、例年よりやや少ない15種でした。



■春の湿原 野鳥観察会を開催しました



夏鳥の姿も見られるようになった5月6日（土）には、根室市観光協会の有田茂生さんを講師に迎え、前回と同じシラルトロ湖・蝶の森で野鳥観察会を開催しました。水鳥の多くはすでに北へ渡った後でしたが、蝶の森では前回とは打って変わって野鳥の動きが活発で、エゾムシクイ・センダイムシクイ・アオジなど、渡ってきたばかりの夏鳥や、ヒガラ・ハシブトガラ・ゴジュウカラなどの留鳥、ドラミングをするアカゲラ、さらにまだ渡りをせずに残っていた水鳥など多くの野鳥を観察することが出来ました。また、この時期の観察会ではこれまであまり観察記録がなかったタヒバリの姿も見られるなど、例年よりも多い26種の野鳥を観察できました。

## 5月・6月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

### ◎新緑の湿原 野鳥観察会

[日 時] 6月3日(土) 10時～12時

[定 員・参加料] 15名 ・無料

[開催場所] 茅沼蝶の森周辺

[集合場所] 憩いの家かや沼駐車場

※双眼鏡のある方は持参してください。

・申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで。

### ☆早朝バードウォッチング

[日 時] 5月21日(日) 10時～12時

[定 員・参加料] 15名 ・無料

・申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで(0154-65-2323)

### ☆初夏の花を見に行こう

[日 時] 6月4日(日) 10時～12時

[定 員・参加料] 15名 ・無料

・申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで(0154-65-2323)

## ■釧路湿原国立公園指定30周年記念クイズラリーを開催します！

温根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターでは、釧路湿原国立公園指定30周年を記念して、6月1日(木)から8月31日(木)まで「釧路湿原クイズラリー」を開催します。期間中、温根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターに行って釧路湿原に関するクイズに解答すると、参加賞がもらえます。両施設周辺の歩道(木道)や、館内の展示に答えが隠されていますので、釧路湿原に詳しい方も詳しくない方もぜひお気軽にご参加ください！

◆日出・日入時間 5/15(4:00,18:39). 5/31(3:47,18:54). 6/14(3:43,19:03)

### ～編集後記～

■この号が発行される頃には釧路地方にも桜の開花が告げられるかと思います。日本列島を北上していた桜前線もやっと到着したことになります。塘路地区でも山菜採りをする人を見かけますが、4月16日に男性がヒグマに襲われました。冬眠明けのヒグマも山菜を食べながら行動する際に遭遇して事故を起こすようです。町では鈴やラジオなどを携帯してほしいと呼びかけています。引き続き野外の火の取り扱いには注意して下さい。

### 釧路湿原国立公園

#### 塘路湖エコミュージアムセンター あること

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野

TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004

E-mail: emc@hokkai.or.jp

開館時間: 10:00～17:00

(11～3月: 16:00まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日

入館無料